

人々の暮らしと川との関係を考える

6月29日、琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏シンポジウム in 大阪

摂南大学（学長：久保康之）と琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏シンポジウム実行委員会（主催）は6月29日、「流域圏の恵みと暮らし」と題し、「第7回琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏シンポジウム in 大阪」をエル・おおさかで開催します。

【本件のポイント】

- 私たちの暮らしと密接につながる川について、その恩恵と脅威を理解する
- 淀川流域の自然の恵みを生かす取り組みについて考える
- 近畿の河川団体・行政・研究者がポスターセッションなどを通じて交流



川遊びを楽しむ子供ら

川は私たちの暮らしに欠かせない存在であり、豊かな恵みをもたらしてくれます。しかし、時には洪水や氾濫などにより、大きな災害が起こることもあります。また、私たちの暮らしが上流や下流に影響を及ぼしていることも少なくありません。

今回のシンポジウムでは、「流域圏の恵みと暮らし」をテーマに、人間の暮らしと川との関係を基調講演と話題提供を基に、一般市民も交えて討論し、深く掘り下げ考えます。また、淀川水系の川魚と食文化について紹介するほか、近畿の河川団体や研究者によるポスターセッションも実施し、さまざまな団体・行政・研究者間の交流促進を図ります。

1. 開催日時：2025年6月29日（日）12：30～16：40
2. 場所：エル・おおさか 606号室（大阪府中央区北浜東3-14）
3. 申込方法：以下メールアドレスに、氏名、ご所属・連絡先を送信してください。
ishida@civ.setsunan.ac.jp 摂南大学 理工学部都市環境工学科 石田研究室内
4. その他：参加費無料。申し込みは、6月20日（金）まで
プログラムの詳細は添付の資料をご覧ください。

■内容に関するお問い合わせ先

摂南大学 理工学部都市環境工学科 教授 石田裕子
TEL:072-839-9117（都市環境工学科共通準備室）

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室（担当：石村、上田）TEL:06-6954-4026 Koho@josho.ac.jp